

ビデオ通話できるマッチングアプリのおすすめ判断基準

「[ビデオ通話できるマッチングアプリおすすめ5選！誘い方や好印象を与えるコツを解説](#)」で紹介しているアプリは、以下の基準で選んでいます。

- 一定の利用者がいるか
- 月額料金の中にビデオ通話料金も含まれているか
- ビデオ通話を始めるまでの条件が適切か
- 安全対策はしっかりしているか
- 通話時間に上限があるか

それぞれの基準について、詳しく解説します。

一定の利用者がいるか

ビデオ通話の相手を見つけやすいか判断するため、一定数の利用者がいることを選定基準としました。

ビデオ通話機能が充実していても、そもそもアプリの利用者が少なければ、希望条件に合う相手とマッチングできません。

マッチングできる相手が少なければ、ビデオ通話を利用する機会も限られます。

例えば、会員数が多く、現在も多くのユーザーが活動しているアプリなら、年齢や地域、利用目的などの条件を設定しても、通話相手の候補を見つけやすくなります。

そのため、会員数や知名度、利用状況などを確認し、ビデオ通話の相手を探しやすいアプリを評価しました。

月額料金の中にビデオ通話料金も含まれているか

月額料金の中にビデオ通話料金が含まれていることも、選定基準の1つとしました。

ビデオ通話のたびに追加料金がかかるアプリは、利用回数が増えるほど費用がかさみ、コストパフォーマンスが悪くなるためです。

特に1分ごとにお金がかかるアプリでは、金額が気になってじっくり相手と話すのが難しくなるでしょう。

また、自分が通話を希望していても、相手が追加料金を負担に感じれば、誘いに応じてもらいにくくなります。

そのため今回は、月額料金だけで何度でもビデオ通話できるアプリを選出しました。

ビデオ通話を始めるまでの条件が適切か

ビデオ通話を始めるまでに適切な利用条件が設けられているかも選定基準としました。

誰とでも通話できる仕組みでは、相手の人柄を把握できないまま顔を見せることになり、迷惑行為や不快な言動などのトラブルに遭うリスクが高まるためです。

例えば、「本人確認を完了している」「マッチング後に一定回数以上のメッセージを交換している」などが通話の条件になっていれば、信頼できる相手とのみビデオ通話に進めます。

このような条件をクリアしたユーザーは、出会いに対しても真剣である可能性が高いです。冷やかし目的のユーザーを避けられるのも、メリットといえるでしょう。

以上の理由から、ビデオ通話に対して適切な利用条件を設けているアプリを評価しました。

安全対策はしっかりしているか

安心して顔を出せる環境が整っているか判断するため、安全対策の充実度も選定基準としました。

ビデオ通話では、プロフィールやメッセージだけでなく、自分の顔や部屋の様子も映ります。

そのため、悪質なユーザーとの接触や個人情報の特定、映像の悪用といったリスクへの対策が重要です。

例えば、本人確認や24時間365日の監視、通報・ブロック機能などがあるアプリなら、トラブルが発生するリスクを抑えやすくなります。

さらに、「スクリーンショットを撮ると強制的に通話が終了する」「背景をぼかせる」など、プライバシーに配慮した機能があるかどうかも重要な判断材料です。

これらを踏まえて、安全にビデオ通話できるマッチングアプリを選出しています。

通話時間に上限があるか

ビデオ通話を気軽に始めやすく、無理なく終わられるか判断するため、通話時間の上限があるかどうかも選定基準としました。

通話時間に上限がない場合、会話を終えるタイミングがつかめず、初対面の相手との通話が長引いて疲れてしまう可能性があります。

また、「一度通話すると長時間拘束されるかもしれない」と相手が警戒し、誘いに応じてもらいにくくなるかもしれません。

例えば、初回の通話時間が15分までと決められていれば、「まずは15分だけ」と気軽に誘えます。会話が合わない場合も自然に終了でき、逆に物足りなければ、次回の通話やデートにつなげられるのもメリットです。

そのため、特に初回のビデオ通話に適度な時間制限があり、双方が負担を感じにくいアプリを評価しました。